

## 市民の声（10月分）

|              |  |
|--------------|--|
| <b>意見 34</b> | <p>R5. 10. 5<br/>久留里線の保守メンテナンスの経費削減に対する提案。<br/>JR東日本では一部の線区では日中の列車の運転を取りやめて昼間に保線作業をするようになっているが、栃木の烏山線や茨城の水郡線ではそのような対応を行なっている。</p> <p><a href="https://www.jreast.co.jp/press/2023/omiya/20230824_o01.pdf">https://www.jreast.co.jp/press/2023/omiya/20230824_o01.pdf</a><br/>久留里線においては木更津-東横田間と馬来田駅に並行バス路線、迂回できるバス路線が存在しており、保線作業の能率向上と並行するバス路線活用の意味で、木更津-馬来田間は昼間の代替が確保されているので、昼間の保線ができないか検討されたらどうか。</p> <p>また災害時の振替輸送について、外房線は千葉中央バス、成田線我孫子支線は阪東自動車と契約を結んでいるというが、久留里線にはその制度が存在しない。久留里線の振替輸送について既存路線の利用が緊急時にはできるよう検討いただけませんか？</p> |
| <b>回答</b>    | <p>R5. 10. 24 企画政策課<br/>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。<br/>この度、**様からご提言いただきました内容について、JR東日本千葉支社に対し、情報提供を行いました。<br/>なお、**様からJR東日本に直接ご提言されることもご検討いただけますと幸いです。<br/>この度は貴重なご提言、誠にありがとうございました。</p>  |
| <b>意見 35</b> | <p>R5. 10. 11<br/>袖ヶ浦市に在住しております一児の母です。<br/>現在物価が高くなり、以前と同じように保育園に預けていても生活は苦しい状態です。<br/>今回市長へ意見を送ろうと思った理由ですが、お隣市原市の政策を見て思ったことがあります。<br/>市原市では、保育園の利用料が未就学児ではなく小学生以上も含めた子どもの人数で決まるようになったということです。<br/>第1子が小学生へなった場合、一般的には第2子が満額支払うようになっていると思いますが来年度より変更し小学生以上も含め、第2子より無料にするということです。<br/>今後少子化対策として子どもを産みたい、でも物価が高い、税金が高いと諦めてしまう人たちへの少しでも力になるようにお隣市原市の様にすることは出来ないでしょうか？<br/>無料にして頂けると凄く助かると思いますが、予算的に難しいようであれば今まで通りの第2子半額、第3子より無料にして頂くことは可能でしょうか。<br/>ご検討の程よろしく願いいたします。</p>  |
| <b>回答</b>    | <p>R5. 10. 31 保育幼稚園課<br/>日頃より、市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。<br/>このたび、**様よりいただきましたご意見について回答いたします。<br/>**様からのご意見にありますように、市原市では令和6年4月から、第1子の年齢に関わらず、認可保育施設の0～2歳クラスを利用する第2子以降の保育料を無償化す</p>   |

|                     |  |
|---------------------|--|
|                     | <p>ることが発表されたことは認識しております。</p> <p>本市の状況といたしまして、袖ヶ浦駅北側や蔵波地区を中心に、子育て世帯の方などの転入が増えていることから、人口が増加を続けており、併せて保育所への入所児童も増加を続けております。</p> <p>このような状況から、本市では必要な保育施設を確保し、子育てしやすい環境を整備することに優先的に取り組んでおり、令和6年4月に新たに保育所を2施設、放課後児童クラブを1施設整備し、令和7年4月には新たに認定こども園を1施設整備する予定となっております。</p> <p>また、保育料につきましては、市原市を含めた近隣市より概ね低く設定しており、既に子育て世帯の経済的な負担の軽減に配慮していることから、現時点においては、市原市と同様に保育料を無償化することは考えておりません。</p> <p>本市における社会情勢を捉え、より多くの皆様の声に応えられるよう市政運営に取り組んでおりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>このたびは、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p>   |
| <p><b>意見 36</b></p> | <p>R5. 10. 13</p> <p>子供の将来のために是非アメリカンスクール的な学校を作るか、英語しか使わない学校週間などを作ってくれとありがたいです！</p> <p>自然と身につく環境で、できれば楽しく覚えられる小さい時期から始められるといいなあーと思っています。</p>   |
| <p><b>回答</b></p>    | <p>R5. 11. 2 企画政策課 総合教育センター</p> <p>日頃より、市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様よりいただきましたご質問について回答いたします。</p> <p>はじめに、小さい時期から英語を始められる環境づくりについてのご意見でございますが、早い時期から英語に触れられるよう、お子様をインターナショナルスクールや英会話スクールなどに就学前から通わせている保護者の方もいらっしゃると思います。</p> <p>本市では、子育て世代の転入が増加していることから、現在、国や県の基準を満たす認可保育施設の整備を進めており、いまのところ英語などの外国語に特化した施設等を設立または誘致する予定はございません。</p> <p>また、義務教育となる小中学校となりますと、インターナショナルスクールの多くは外国籍を持つお子様を対象としており、日本国籍のみを持つお子様を対象とした学校や義務教育の内容を満たす学校は全国的にまだまだ少ない状況にあり、外国語を話せるスタッフの確保や高校、大学への受験資格など、さまざまな課題も思料されるところです。</p> <p>しかし、世界経済のグローバル化が進む中、子どもたちが将来に向けて使える英語を習得することは重要なことと考えております。</p> <p>市立幼稚園である中川幼稚園では、月1回から2回程度、「英語で遊ぼう」という時間を設けております。</p> <p>外国語指導助手（ALT）と英語での歌やゲーム、絵本の読み聞かせなど、遊びやイベントを通して外国の文化や英語に親しむ活動をしており、園児たちは毎回とても楽しみにしていると伺っておりますので、こうした取組を継続して実施したいと考えており</p> |

|                     |   |
|---------------------|---|
|                     | <p>ます。</p> <p>次に、英語しか使わない学校週間を作らないかのご提案についてでございますが、小中学校では教科ごとに学ぶべき本来の目標があるため、英語だけで過ごすということは困難ですが、英語の授業では、できるだけ日本語を使わずに進めており、英語で自分の思いや考えを表現する活動を市内全ての小中学校で行っております。</p> <p>また、本市のALTは、行事や掃除、休み時間など、授業以外の日常の学校生活においても子どもたちとともに過ごしており、触れ合う機会が多いものと認識しております。</p> <p>加えて、今年度は、外国人であるALTと英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験してもらうことを目的に、「なつやすみ英会話講座」を初めて開催し、2日間で48名の児童生徒が参加しました。</p> <p>英語を使っの自己紹介や、子どもたちが希望するテーマでの会話など、臆することなくALTとコミュニケーションを図る子どもたちの姿を見ることができました。</p> <p>今後も英語の授業やALTとの関わりなどを通じ、子どもたちが自ら外国語や外国語圏の文化、海外に興味を抱き、将来外国語を話せるようになりたいと思えるよう、外国語教育の充実に向けて環境を整えてまいりたいと考えておりますのでご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p> |
| <p><b>意見 37</b></p> | <p>R5. 10. 16</p> <p>今まで気が付きませんでしたでしたが、先日、長浦公民館を利用した際の男子トイレ（2F）の大便器に温水洗浄便座の設置がされておりました。</p> <p>1Fに行ったところ、設置されておりましたが、確認の為、多目的トイレを覗いた所、温水洗浄便座は有りませんでした。</p> <p>昨今、一般家庭でも温水洗浄便座も普及が大半であり、公共施設ながら不衛生と感じた次第です。</p> <p>女子トイレは流石に確認してはおりませんが、最低でも多目的トイレには必要ではないかと感じました。（本来1F男子トイレよりも多目的トイレにあるべきと考えます）</p> <p>その他の公共施設（市役所・他公民館・学校等）の設置状況は把握してはおりませんが、是非とも温水暖房便座の設置を検討頂ければ幸いです。</p> <p>温水暖房便座が無いが故に、生理現象を我慢する方もいらっしゃるのも事実です。</p> <p>市民が少しでも利用し易い施設にして頂けたらと思います。</p>  |
| <p><b>回答</b></p>    | <p>R5. 11. 2 管財契約課 教育総務課 長浦公民館</p> <p>日頃より、市行政に対しご理解とご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からいただきましたご意見について回答いたします。</p> <p>市内公民館5館のうち2館は多目的トイレに温水洗浄便座を設置しておりますが、長浦公民館を含め3館については、当該設備が一般に普及する前に多目的トイレを整備したことから設置してはおりません。</p> <p>しかしながら、現在は広く普及している設備ですので、多目的トイレに未設置の公民館につきましては、施設修繕の優先順位等を見ながら設置について検討してまいります。</p>  |

|              |  |
|--------------|--|
|              | <p>なお、市庁舎につきましては、庁舎整備に伴い全てのトイレに温水洗浄便座を設置しており、市内小中学校12校につきましては、これまでに多目的トイレを整備した9校に設置しております。残りの3校につきましても、多目的トイレの整備に併せて設置したいと考えております。</p> <p>今後も市民の皆様が利用しやすい施設整備に努めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p>  |
| <b>意見 38</b> | <p>R5. 10. 20</p> <p>クリーンセンターでもキャッシュレス支払いを導入してほしい</p>  |
| <b>回答</b>    | <p>R5. 11. 13 廃棄物対策課</p> <p>日頃より、市行政に対しご理解とご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からいただきましたご意見について回答いたします。</p> <p>キャッシュレス決済を行うためには、施設ごとに決済機器の導入や現行システムの改修等に係る初期費用が発生します。</p> <p>また、機器の維持管理費や決済手数料等が継続的に必要となります。</p> <p>このことから、導入済みの窓口における利用状況や施設を利用される方からの要望を見極めながら検討してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p>   |
| <b>意見 39</b> | <p>R5. 10. 25</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンダーパス～市民会館入り口交差点までの渋滞について（質問）<br/>生活道路として利用していますが、特に土日の混雑がひどく大変困っています。すぐには難しいとは思いますが、将来的な対策は検討いただいていますでしょうか。</li> <li>・若年層向けの健診にも力を入れてほしい。（要望）<br/>有料だとしても、がん検診や内視鏡等の詳細検査を30歳くらいから受けられるようにしてほしいです。市から啓発や補助、案内があることで、職場の健康診断に含まれていない人も幅広く受けられ、結果として安心して子育てや仕事に励むことができていると感じています。</li> <li>・市民会館の駐車場について<br/>一部修復されていますが、駐車場の白線が消えかかっている所が多く不便です。白線が不明瞭なため、駐車にてこずっている方も多く目にします。全体的に確認していただけると嬉しいです。</li> <li>・土日に市民向けセミナーを開講してほしい（要望）<br/>平日に実施されているセミナーのような形で土日も開催いただけたら参加したいと思っています。内容は実用的なものだと嬉しいです。</li> </ul> <p>ex) 投資について、語学について、AEDの使い方等救命方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の農家のお手伝いをしたい（要望）<br/>農業に関心がありますが、周りに経験者がおらず勉強させていただきたいと思い、土日で市内の農家の作業をお手伝いできたらいいなと考えています。高齢の方のサポート+地域のつながりも増えるかと思い、そのような体制を整えていただけたら嬉しいです。</li> </ul> <p>いつも市の運営ありがとうございます。私自身が県外（川崎市）から袖ヶ浦市に引っ越してきて、自然や利便性などでとても袖ヶ浦市に魅力を感じています。今後もできれ</p> |

|                  |   |
|------------------|---|
|                  | <p>ばずっと住めたらいいなと思っていますので今回アンケートをお送りさせていただきました。</p> <p>お忙しいところ恐れ入りますが、ご確認いただけますと幸いです。よろしくお願い致します。</p>   |
| <p><b>回答</b></p> | <p>R5.11.28 健康推進課 農林振興課 土木管理課 市民会館 中央消防署</p> <p>日頃より、市行政に対しご理解とご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からいただきましたご意見について回答いたします。</p> <p>初めに、袖ヶ浦アンダーパスから市民会館入口交差点までの将来的な渋滞対策についてですが、袖ヶ浦駅周辺では、商業施設や住宅などの集積が進んだことによる人口増加や隣接する木更津市金田地区における大規模商業施設の整備等、社会経済活動が活性化していることにより、袖ヶ浦アンダーパスを含めた袖ヶ浦駅周辺において交通量の増大に伴う渋滞が発生しております。</p> <p>このようなことから、市では渋滞の解消及び臨海部と東京湾アクアラインを結ぶ広域的な交通の円滑化を図るため、国や千葉県に対して東京湾岸道路（今井野球場周辺から木更津金田インターチェンジを結ぶ道路）の早期整備を要望しております。</p> <p>また、木更津市金田地区と袖ヶ浦駅海側地区をつなぐ重要路線として、現在、県により事業が進められている西内河根場線（木更津市内は中野畑沢線）につきましても、開通により主要地方道袖ヶ浦中島木更津線や市道今井坂戸線（奈良輪北通り）の交通量が振り替えられることが予想されることから、県に対して早期供用を要望しておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>次に、若年層向けの健診について回答いたします。</p> <p>「有料でもがん検診や内視鏡等の詳細検査を30歳くらいから毎年受診できるようにしてほしい」とのことですが、がん検診については、国において「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針（以下、指針と言う。）」が示されており、原則としては、本市においてもこの指針に基づいて実施しているところです。</p> <p>指針では、がん検診の種類、対象者等が示されており、胃がん検診は50歳以上、肺がん・結核検診、大腸がん検診、乳がん検診は40歳以上、子宮頸がん検診は20歳以上となっておりますが、本市では、胃がん検診では40歳から胃部エックス線検査を実施、乳がん検診では、30歳から受診できる体制を整えております。</p> <p>また、がん検診以外の健診では、早期から生活習慣病等を予防し、健康に対する意識を高めていただくため、30歳代の方を対象に若年期健康診査を実施しています。今年度の診査は終了しておりますが、来年度の実施期間等はホームページ、広報等でお知らせいたしますので、職場等で受診する機会のない方はご検討ください。</p> <p>その他、国民健康保険加入者で35歳以上が対象となりますが、短期人間ドックにかかる費用の一部補助を行っており、基本検査25,000円の補助ほか、胃内視鏡検査等の検査を追加した場合は、追加した検査に係る補助額を加算した後の上限額を50,000円とするなど、傷病を早期に発見し治療につなげることを目的とした補助も行ってまいります。</p> <p>なお、胃の内視鏡検査につきましては、平成28年に胃がん検診の検査方法として国が推奨する検査方法に変更されておりますが、検査方法や所要時間等、医療機関の協力</p> |

が必要不可欠であることから、先進事例等を参考に、調査・研究を進めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。

次に、市民会館駐車場の白線の劣化についてですが、現在、市民会館の施設の維持管理については、劣化状況や利用状況などを考慮し、重要性や緊急性を踏まえて、長期的な視点で優先度を付け、計画的に修繕や更新等を実施しております。今回ご指摘をいただきました白線の引き直しにつきましては、利用者の皆様の安全性の確保の点から重要なものと認識しております。部分的な引き直しを段階的に行うなど、改善に向けた対応を検討してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

次に、市民向けセミナーの土日開催についてですが、現在、市民会館及び各公民館において、成人向けの各種講座を土日も含め開催しております。内容については、趣味的なものから実用的なものまでご用意をしておりますので、ご参加いただければと思います。

なお、講座ごとに開催時期が異なりますので、広報そでがうらやホームページなどで募集情報を適宜ご確認くださいとともに、ご不明な点は市民会館、各公民館へお問い合わせください。

また、AED講習等についてですが、消防署では市内在住・在学・在勤の方を対象に年5回の普通救命講習と年1回の上級救命講習を日曜日に開催しております。

講習の募集につきましては、各回の定員を30名の先着順としており、開催約1か月前から市ホームページ、広報そでがうら、官公庁や駅へのポスター掲示にて案内しております。次回講習予定につきましては12月17日（日）9時00分から11時00分まで中央消防署にて普通救命講習Ⅰ（心肺蘇生法及びAED取扱要領他）の開催を予定しております。

なお、個人や会社等で各種救命講習や救急指導のご希望がございましたら、開催の日や時間を問わず、市ホームページから電子申請及び直接消防署への申請により随時受け付けているところです。

こちらは、皆様から多くの依頼を受けていますので、あらかじめ消防署に連絡をいただき、日程調整後に申請いただくと手続きがスムーズとなります。

さらに、上記以外にも小学生の児童及びご家族を対象とした親子の消防体験学習の開催、未就学児の親を対象とした救急指導の開催、各公民館まつりの際に救急講習ブースを設けており、広く市民の方々へ応急手当の普及啓発を実施しております。

救急講習に関してご不明な点がございましたらお近くの消防署までお気軽にお問い合わせください。

最後に、市内の農家のお手伝いをしたいとのご要望についてですが、本市では、平成26年9月より、「農業ヘルパー制度」を設けて、労働力不足に悩む農家への労働力を補うとともに、市民の方へ就業の場を提供しております。

本制度は、以下の手順によりご利用いただけます。

（1）働きたい方、雇いたい方が登録票に必要事項をご記入のうえ、農林振興課または農業センターの窓口にご提出いただきます。これにより、市で管理する台帳に登録されます。

※登録票は、農林振興課と農業センターの窓口にご用意がございます。また、市ホーム

ページからダウンロードいただくことも可能です。

(2) 働きたい方または雇いたい方がそれぞれ台帳を閲覧し、直接連絡を取り合い、お互いの希望する雇用条件を確認したうえで、雇用契約を締結します。

参考として、「市ホームページ」及び「広報そでがうら令和5年9月号」のQRコードを記載いたしますので、ご覧いただき、「農業ヘルパー制度」のご利用をご検討ください。

この他に、「袖ヶ浦市公式ライン」にご登録いただくことで関心の高い情報を選択して受け取ることができますのでご検討くださいますようお願いいたします。

\*\*様のご意見にもございましたように、本市の地理的特性や自然環境などを活かしたまちづくりを引き続き推進していきたいと考えております。

この度は、多くの貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

【市ホームページ（普通救命講習Ⅰ他 届出書等）】



【市ホームページ（農業ヘルパー制度 登録票）】



【広報そでがうら令和5年9月号（13ページ右下に掲載）】



【市ホームページ（袖ヶ浦市公式ライン）】

